



■十日町雪まつり(毎年2月第3金・土・日曜日)／世界最大級の雪像ステージのショー「雪上カーニバル」ほか、雪のアートや市民主体の心温まる各ひろばなど盛りだくさん。



■当間高原リゾート・ベルナティオ／市内当間高原にあるホテルおよびゴルフ場などを含む総合リゾート施設。「ベルナティオ」はイタリア語「Bel Paese Natio=美しきふるさと」を読みやすくした言葉。



■雪見御膳ツアー／「越後妻有雪火花」に合わせて開催。地元集落のお座敷や集落センターなどで、越後妻有の郷土料理をお膳で楽しむ雪国満喫ツアー。

■信濃川ラフティング体験／十日町市の南北を流れる日本一長い川・信濃川を舞台にラフティングを楽しむツアーを開催しています。



■グリーンライナー(緑の直行便)／市が運行している東京・埼玉⇄十日町間をつなぐ無料直通バス。農業体験や田舎体験、ボランティア活動などを目的として十日町市へ来訪するときに利用できます。

「大地の芸術祭の里」ブランドをさらに拡大
十日町市では、世界最大級の現代アートの祭典「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」を、2000年から3年に1度、隣町の津南町と共に開催しています。自然や食、人々の魅力など地域のさまざまな価値を、現代アートを媒体として掘り起こし、魅力を高め、世界に発信することで地域再生を目指す取り組みです。会期外でも「大地の芸術祭の里」ブランドは浸透してきていて、この築き上げられたブランドをさらに拡大させて地域の活性化に結び付けていきます。

とおかまち流 まちづくり 2
活力ある元気なまちづくり

【観光・交流】

怒涛の人の流れを生む交流都市を目指して

大地の芸術祭や冬のイベントをはじめとする個性的な催し、温泉や棚田、豊かな食など観光資源が豊富な十日町市。近年、農業や自然を満喫する体験型観光も人気が高まっています。スポーツや文化事業、ボランティア活動などを含めた総合的な観光・交流事業を通して、「怒涛の人の流れ」を生む交流都市を目指しています。

Tourism
Developing a city with vitality and energy.
We are pursuing various initiatives in an aim to be a city of exchange that creates a "continuous flow of people".

Tokamachi City is rich in resources for tourism with unique events, including the ECHIGO TSUMARI ART TRIENNALE and winter events, hot springs, terraced rice paddies, and abundant food culture. Experience-based tourism for enjoying agriculture and nature has been gaining popularity in recent years. We are aiming to be a tourist city that creates a "continuous flow of people" through comprehensive tourism and exchange programs that include sports and cultural programs, and volunteer activities.

建设充满活力的城市。举办各种特色活动，把十日町市建成一座“人流如潮”的交流城市。

十日町市除了举办以大地艺术节和冬季文娱活动为代表的特色文化活动外，还拥有温泉、梯田和各色食材等丰富的旅游资源。除了观赏旅游景点之外，最近几年感受农业与自然之乐的体验型旅游也越来越受到游客们的欢迎。我们准备通过体育、文化事业、志愿者活动等综合性旅游和人的交流，把十日町市建成一座“人流如潮”的交流城市。

雪を友とし雪を楽しむ
ホワイトミュージアム
十日町雪まつりは、日本海側最大の冬のイベントとして知られています。豪雪に耐えるだけでなく、雪を楽しむことから冬の生活を変えていくという発想から生まれた十日町雪まつりは、「現代雪まつり発祥の地」としての長い歴史が育んだ魅力にあふれています。ほかにも地域ごとに個性豊かな冬のイベントがあるほか、新たに「越後妻有・雪火花」を展開し、これら全てを「ホワイトミュージアム」として楽しむことができます。

豊富な地域資源を活用して魅力を発信
十日町市には、日本三大薬湯・松之山温泉をはじめとする趣ある温泉地、日本三大峡谷・清津峡や棚田が広がる山里の風景、各地域の伝統行事など地域資源が豊富にあります。これらを結びつけながら、田舎体験・自然体験などの「ゆっくりとした時間」を楽しむ交流事業を展開し、雪国観光圏など広域的な連携を深め、新たな人の流れを生み出していきます。



Name 池田 史子さん
Job 株式会社MPM 代表取締役
Profile 東京で株式会社ギフト・ラボというデザイン事務所を運営しながら、同社代表後藤寿和さんと共に、2012年の夏、まつだい駅のすぐ近くの街道沿いに、コミュニティカフェ&ドミトリー「山ノ家」をオープン。都市と地方、都会と田舎を、しなやかに行き来しながら、さまざまなコトや思いを共有し発信していくことを目指しています。

十日町市は大切なもう一つの地元。
ここで過ごすことで暮らしと心が豊かになりました。

縁あって、建築家のカール・ベックスさんが監修する「松代地域街並み景観再生事業」を知り、この地に「山ノ家」を作ろうと決意したのが2011年。松代の地域活性化のキーパーソン若井さんにお世話になりながら、東京の仲間や知人、松代の皆さんの力を借りて、2012年の夏にオープンしました。音楽やアートのイベントを開催する一方で、農業体験や手仕事のワークショップ、松代特産の食材を使った創作料理、旅人をお茶でおもてなしする「茶もっこ」の復活、かまくら体験など、松代ならではのものを取り入れています。都会とは別に田舎に一つ一つの地元を持ち、豊かな四季と自然の恵みを深く味わうことで、人・モノ・コト、そして思いが交り合い、新しい空間、新しい時間、新しいつながりが生まれています。ぜひ一度、のんびりゆっくり遊びに来てください。



■「山ノ家」／東京でアートやデザインの企画制作などの活動をしているメンバーたちが、松代のほくほく通りで2012年夏にスタートさせた「山」の拠点。朝ご飯からランチ、カフェタイム、夕ご飯まで、地元の食材をアレンジした飲食を提供する「移民たちのカフェ」と、1ベッド単位で宿泊ができるドミトリーが2階にある一軒家。ワークショップや田舎体験ツアーなどイベントも開催しています。

(写真左から)後藤さん、池田さん、「山ノ家」の立ち上げから現在まで惜しみなく協力し続けている地元の若井明夫さん。